



学校経営の指針

一人一人の夢と希望を大切にはぐくみ、「よさ」や「可能性」を伸ばす教育の推進
「夢をもたせる」「心に寄り添う」「見届ける」「励ます」

学校教育目標

楽しく学び 思いやりの心をもった 心身共にたくましい子供の育成

<キャッチフレーズ>
いい「へんしーん」をめざす 高尾野っ子

出水市立高尾野小学校

めざす学校像

- ・人権尊重の理念を踏まえ躍動する学校
- ・活力に満ちた学校
- ・誇りに思える学校

た たくましい子

- ◇ 一校一運動
チャレンジかごしま

- ①基本的生活習慣の定着
 - ・メディアコントロールを学ぶ機会の確保(年2回以上)
 - ・栄養教諭と連携した食に関する授業の実施(年1回以上)
- ②チャレンジかごしま全学級挑戦
 - ・体育授業での挑戦(週1回)
 - ・体力テスト結果のフィードバックによる主体的なチャレンジ
- ③う歯治療率80%達成
 - ・「家庭でも歯科検診」の実施
 - ・う歯0児童10%増の歯磨き指導
- ④交通事故0 重大事故0達成
 - ・チェックシートによる安全点検の完全実施と確実な見届け
 - ・考えさせる安全指導(KYT)の実践

か かしこい子

- ◇ 一校一挑戦
学習者主体の授業への改善

- ①学習者主体の授業への改善
 - ・読・話・書・聞にこだわる授業
 - ・子どもたちの学びの姿にこだわる校内研修(実践ワークショップ)(R6移動講座 算数授業提供)
- ②県・全国平均+3の達成
 - ・7割以下の内容を7割以上にする
 - ・自学と良問によるハイブリッド型家庭学習(年間計画の作成と実施)
- ③楽しい学びにつなげるICT活用
 - ・国(条件作文)と算(図形)の重点活用
 - ・情報モラル/スキル向上プロジェクト
- ④健やかな成長をめざす特別支援教育
 - ・校内教育支援委員会等の充実(年5回)
 - ・かごしま県育成指標を活用した研修の充実(校内:外部講師1回)

お 思いやりのある子

- ◇ 一事徹底
ろうか歩行

- ①いじめ見逃し0 新規不登校0
 - ・学校いじめ防止基本方針による取組
 - ・楽しいーと・高中4項目の活用
 - ・心はればれプロジェクトの実施(夏・冬季休業にメール・ミーティング)
 - ★高尾野小いじめ0宣言の活用増
- ②考えさせる生徒指導への転換
 - ・発達支持的生徒指導の共通実践
 - ・キャリアパスポートの活用増
- ③ウェルビーイングをめざした道徳教育
 - ・カリキュラムマネジメントによる道徳学習プログラムの実践
 - ・考え・議論する道徳授業の実践(R6地区道徳研修会 授業提供)
- ④読書の楽しさを共有する読書指導
 - ・ビブリオバトルの学級開催

の のびのび 生き生きした子

- ◇ 一人一へんしーん
本物にふれるキャリア教育

- ①「いずみ学」の実践
 - ・本物にふれる学び増(学期1回以上 人材・施設・団体)
 - ・「いずみ学」の外部発信(学期1回)(新聞・TV・交流・コンクール)
- ②未来につながる教育活動の推進
 - ・台湾とのオンライン交流増
 - ・小中一貫「橋渡し活動」推進プロジェクト(学力向上・生徒指導)
- ③考えさせる特別活動の推進
 - ・楽しい学校づくりにつながる委員会活動のいいね!活動(1回/学期)
 - ・高尾野小児童憲章の活用増

Momを大切にした職員室

- ◎ 人権尊重の心 → 「人権教育はすべての教育の基本」「生徒指導提要の理解に基づく生徒指導」「自分にも学校にも高尾野小プライド」
- ◎ 協働意識で組織としての力をアップ → 「子供を中心に 高尾野小職員・PTA・地域・市内幼保こ小中高特別支援学校と」
「業務改善の推進(超過45H以内/月 360H以内/年 達成)(校務のDX化)」
- ◎ 教育者として 一人の人間として夢をもつ → 「かごしま県教員等育成指標による積極的な研修参加」「高尾野小不祥事0継続中」

共に子供を育てる地域との連携

- ◇ コミュニティ・スクール高尾野小学校の創造(運営研究・実践)
- ◇ 親の会、青パト隊、青少年育成連絡協議会等の地域の関係機関との連携
- ◇ 幼・保・中・高・特別支援学校との連携(三校連携研究の推進、特別支援教育に係る教育相談や療育参観の実施)
- ◇ 学校創立150周年に向けて企画・運営
- ◎ 下水流小・高尾野中と連携した小中一貫の取組(小中一貫ワークシートの実践 子供の思いを受け止め、考えさせる生徒指導の実践)

